

第2期新城市障害者計画、第5期新城市障害福祉計画、第1期新城市障害児福祉計画（案）パブリックコメント実施結果

	提出された意見の要約	市の考え方
1	<p>15ページ 基本理念を「みんなで支え合い 誰もが私らしく暮らせるまち あったかしんしろ」としているが、「誰もが」を「すべての人」という表現にした方が良いのではないかと。</p>	<p>基本理念の選定は、新城市障害者計画等策定委員会における協議事項の一つとして取り扱っております。「すべての人が（皆が）」、「分け隔てなく」といった意味を含み、複数の委員から候補として挙げられた「誰もが」を採用することとなりました。</p>
2	<p>15ページから46ページ 第2期新城市障害者計画「第1節 計画の考え方」及び「第2節 施策の展開」に対するご意見及びご提案。</p>	<p>特に「第2節 施策の展開」に対して、ご意見や具体的なお提案をいただいておりますが、障害者計画の位置づけは本市で実施する施策の基本的な内容を定めるものとなっております。このため、推進施策に関する具体的な取り組みは、担当課を中心に検討及び実施を行うものとなりますので、ご意見等については担当課に情報提供等させていただきます。</p>
3	<p>資料3の用語説明に「ノーマライゼーション」も加えた方が良いのではないかと。</p>	<p>「ノーマライゼーション」に関しては、13ページ上段の間において用語説明も含めて記載してあります。「ノーマライゼーション」の理念はとても重要であると捉えておりますが、本計画における記載は同ページのみであることから、計画（案）のとおりとさせていただきます。</p>
4		
5		